



人工芝グラウンド完成!

新生第二グラウンド

教育会館西側、第二グラウンドが、全面人工芝のグラウンドとして生まれ変わりました。敷かれていますのは、JFA(日本サッカー協会)公認およびFIFA(国際サッカー連盟)II Star規格に該当するドイツ製の最高級人工芝です。公式戦にも使用可能な広さになったほか、ナイター照明設備も備えられた最新のグラウンドとなりました。

オープニングセレモニーの開催

六月十七日には、オープニングセレモニーを開催。第一部ではプラスバンド部の



のファンファーレの後、護国神社宮司による安全祈願が行われました。さらに、サッカー部による始球式が行われ、会場は大いに盛り上がりしました。

第二部には、アナウンサーの葉山エレヌさんとお笑い芸人流れ星さんが来場。三人の楽しい進行のもと、日本テレビ高校生クイズ栃木ブレ大会が行われました。

サッカー部の活躍

このグラウンドでは体育の授業が行われるほか、放課後はサッカー部のトレーニングが行われ、週末にはリーグ戦や各種大会も開催されています。

本校サッカー部は、昨年度の全国高校サッカー選手権大会栃木大会で準優勝に輝くなど、県内強豪校相手に堂々と渡り合える力をつけてきました。練習環境の充実で、今後、さらなる活躍が期待されます。

野球部 公式戦初勝利!

創設三年目の本校野球部が、第六十七回秋季栃木県高等学校野球大会において、待望の公式戦初勝利をあげました。対戦相手は小山西高校。大会タイ記録となる先発全員安打で二回裏には五点を得点するなどの猛攻を見せ、七回コールドの完封勝ちをおさめました。

応援団はじめ、吹奏楽部やチアダンス部在校生、教職員も一丸となって応援。勝利の瞬間はグラウンド、スタンドともに歓喜に包まれました。

その後、一年生大会でも、宇都宮北高校に勝利。一勝をつなげて甲子園へその夢を叶えるために、野球部は日々前進しています。



チアダンス部・書道部と中学サッカー部を新設



床井満理奈さん
(豊郷中出身)

部員はほとんどが初心者ですが、経験者を中心に一生懸命練習しています。今後の目標はチアとヒップホップの基礎を強化した上で、平面的な振りだけでなく、立体的な技を習得することです。学校祭でのパフォーマンスを楽しみにしてください。



受験チャンスは2回! 第2回入試が変わる!!

平成27年度高校入試説明会開かれる

平成27年度の高校入試説明会が、9月11日(木)午前9時30分から本校の須賀栄子記念講堂をメイン会場として行われました。県内外の各中学校から参加された進路指導主事や第3学年主任・3年担任など120名を超える先生方により、熱心な質疑応答がくりひろげられました。



説明をなさる本校校長先生

当日は、まず記念講堂大ホールで、本校の年間行事紹介ビデオを、ご覧いただき、続いて須賀淳校長先生の挨拶のあと、パソコンやDVDを活用した最新のスライド・ショー形式で各科・コースごとの学習内容や進学・就職状況をご覧いただきました。

次に、同小ホールにて、入試広報部長の萩原俊和先生から平成二十七年の入試要項と学力特待生制度、また入学願書に関する説明とそれらに対する質疑応答がありました。今年度入試及び入学制度の昨年からの変更点は、第二回入試の受験料が無料(第二回入試の受験料も三教科から五教科になった点です。これにより学力特待生やランクアップ合格を目指す再受験しやすくなり、また、昨年より各教科の学力試験において、マークシート方式に加え、部記述式の問題を取り入れていきます。他にも、現在本校に兄弟姉妹が在学している方が入学する場合に入学金が全額免除となる、弟妹入学特典や、入学金が三〇、〇〇〇円減額される早期入学手続き割引期間が設定されています。今年度の割引適用期間は二月十三日から二月十九日になります。

その後、本校調理科講師の安野耕造先生が茶寮や

すの・店主)が調理科生徒の協力を得て調理したお手製の昼食をお召し上がりいただきました。

お帰りの際にお持ちいただいた、本校調理科講師の森戸和美先生(レストラン「アコル・オーナーシェ」のご指導により、調理科と生活科を兼任して手作りの「パウンド・ケーキ」と宮楽めの手ぬぐいも好評でした。

平成二十七年 生徒募集要項

まず、四月四日(日)と五日(月)のいずれか一日に行われるのが、第二回入試(併願・単願いずれも可)です。学力試験は、県立高校入試と同じ国・数・英・社・理の五教科を受験し、第二回入試では、五教科での合格判定と、さらにそのうちの三教科(国・数・英)での合格判定の二回の合格判定を受けることができます。本校独自の「五三合格判定方式」が採用されます。また、英語の試験には「リスニング」が含まれることや生活科・情報・商業・調理・音楽科の志望があれば、特別に国・数・英の三教科のうちの高得点二教科によっても合格を判定することができます。(これは、四学科に限り、第二回入試でも適用されます。)

次に、二月二日(月)に行われるのが、第二回入試(併願・単願いずれも可)です。昨年度との違いは、今年

度から第一回入試と同様に、国・数・英・社・理の五教科受験になったことです。また、合格判定も「五三合格判定方式」が採用されます。なお、第二回入試(第二回入試とも、入学願書に入学を希望する学科・コースの順位を記入すれば、第一志望から最大第五志望まで順にスライドして合格を判定します。

また、単願・宇都宮短期大学第二志望の場合は、併願の場合より有利に合格を判定します。なお、成績優秀な方(単願・併願とも)や運動競技の技術の優秀な方(単願のみ)には、各種の「特待生制度」が適用されます。

さらに、第二回入試には、再受験者の受験料が無料となる特典がついています。

◆◆◆

音楽科を受験される方は、第二回入試、第二回入試ともに国・数・英・社・理の五教科に、それぞれ実技試験または適性観察と面接(本人のみ)があります。詳しくは、直接本校へお問い合わせください。

平成27年度 生徒募集要項

募集定員		男女	30名
普通科	特別選抜コース	男女	90名
	特進コース	男女	160名
	進学コース	男女	230名
	応用文理コース	男女	
2年次から、人文社会、理工一般、英語国際、情報経済、福祉・看護・医療、スポーツマネジメント、服飾・フードデザインの各専門分野別の選択科目を選びます。			
生活科	女子	120名	
情報商業科	男子	120名	
調理科	男子	80名	
音楽科	男子	40名	

■入試要項 2回の受験のチャンスがあります。(調査書と学力試験の成績等を総合して選考します。)

	入試の種類	入試日	試験科目	出願期間	入試時間割			合格発表
Ⅰ	第1回入試 (併願・単願可)	1月4日(日)・ 1月5日(月)の どちらか1日 (出願時に お知らせします。)	国・数・英・社・理の5教科 英語は「リスニング」を含みます。	12月9日(火)	集 合 8:40 諸注意 8:50	昼 食 12:10～12:50	1月9日(金) 〔中学校へ 郵送します。〕	
			〔音楽科志望のある方は、 1月6日(火)に実技と面接(本人のみ)〕	12月10日(水)	国語 9:10～10:00(50分) 数学 10:15～11:05(50分) 英 語 11:20～12:10(50分)	社 会 12:50～1:35(45分) 理 科 1:50～2:35(45分)		
Ⅱ	第2回入試 (併願・単願可)	2月2日(月)	国・数・英・社・理の5教科 英語は「リスニング」を含みます。	1月19日(月)	集 合 8:40 諸注意 8:50	昼 食 12:10～12:50	2月5日(木) 〔中学校へ 郵送します。〕	
			〔音楽科志望のある方は、5教科試験 終了後、実技と面接(本人のみ)〕	1月20日(火)	国語 9:10～10:00(50分) 数学 10:15～11:05(50分) 英 語 11:20～12:10(50分)	社 会 12:50～1:35(45分) 理 科 1:50～2:35(45分)		

さらに充実 学力特待生制度

本校の第1回入試または第2回入試において、成績が特に優れた方には、単願・併願にかかわらず、次の学力特待生制度による奨学金が支給されます。

スーパー	入学金(入学時)	130,000円
	施設充実費(入学時)	140,000円
1種	授業料の金額から国の高等学校等就学支援金の金額を差し引いた金額(就学支援金が月額9,900円の場合)	(毎月)14,100円
	授業料の金額から国の高等学校等就学支援金の金額を差し引いた金額(就学支援金が月額9,900円の場合)	(毎月)14,100円
2種	入学金の半額(入学時)	65,000円

【備考】・2年次、3年次も成績が優れた方は、継続となります。
・上記の学力特待生に該当しない場合でも、入試の成績により、一般生として合格となることがあります。



▲とちまるくんも登場



▲情報商業科 Windows 8のに入ったPC室



▲プロのシェフによる「調理科実習授業」

今年で第十七回目を迎えた高校一日体験学習が、八月二日(土)から八月四日(月)までの三日間にかけて盛大に行われ、県内・国内はもとより、韓国・メキシコや海外の日本人学校などから、約一七〇校、五五〇〇名を超える中学三年生や学校の先生、保護者の方々の参加がありました。

高校は中学とは異なり、自ら選んで入学する場所です。皆さんには、先ず、来年一月に行われる本校の第一回入試を受けていただき、それから三月の県立高校受験にも挑戦していただき、たいと思っています。また、ランクアップや特待生を目指す受験生のために、第二回入試を受験した方は、第二

回入試を無料で受けられるよう、本校の入試制度を変更しました。奨学金制度や就学支援制度が充実している現在では、公立私立の壁はありません。本校と県立高校の両方に合格を決めて、それぞれの高校の特色をよく見比べたうえで、自らの夢と希望が実現できる高校を、皆さん自身で決定してください。」とこ

あいさつがありました。続く、パソコンを活用したスライドショー形式の各科コースの学習内容や進路の紹介では、将来の目標に向かって前進する普通科各コースの説明をはじめ、生活教養科のファッションショーや情報商業科の商業研究発表、調理科の調理技術の披露や、音楽科の演奏など、総合学園である本校ならではの独自のステージなど、生徒会による部活動紹介での趣向を凝らしたパフォーマンスに大きな拍手がおこりました。

あなたの夢と希望を見つける場所 ~DREAM&FUTURE~

県内高校最多の

高校一日体験学習に5500名を超える参加者!



▲中学生でにぎわう前庭



▲各学科の発表に熱心に聞き入る、中学三年生と保護者の皆さま

▲生活教養科 ファッションショーのステージから



▲生活教養科 ファッションショーのステージから

本校はそれぞれの生徒の資質や夢に適した進路を実現するために、さまざまな取り組みを行っています。今回はその中から、夏に実施される普通科の三つの企画をご紹介します。



▲理科実験の様子

「獨協医科大学見学会」
医歯薬系の進学を目指す生徒たちが参加し、人体の仕組みや命を守る仕事の大切さを学びます。

「東進ハイスクール主催の大学学部研究会」
東京国際フォーラムで日本を代表する大学教授の講義を受講します。



▲生活教養科調理科

本校調理科・生活教養科は、地産地消や食育をテーマに、企業との共同企画によって毎年さまざまな商品を開発しています。今年はフタバ食品株式会社との連携で、二種類の中華まんが誕生しました。一つは、生産量日本一を誇る栃木県産干瓢をきんぴら風にアレンジした「かんぴょうのきんぴらまん」、もう一つはかぼちゃ餡に角切りチーズとアーモンドスライスを混ぜ込んだ「パンブキンス」です。

▲生活教養科調理科

本校は毎年様々な企画によって、海外の方との交流の場を設けています。今年度は新たにオーストラリア語学研修旅行が実施されました。この研修旅行では、トゥムンバ市にあるハリストウ州立学校で英会話や学べる、同時に、ホームステイも体験することができました。参加した小野桃果さん(宇大附属中出身)は「今回学んだ『言葉と気持ちが通じ合



▲オーストラリア語学研修旅行

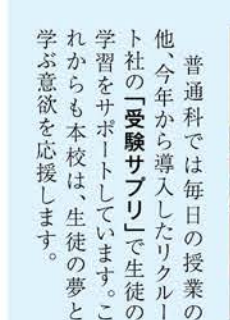


うことの喜び」を忘れずに、人と接していきたいです。」と語ってくれました。国際人としての自覚を高める有意義な体験となったようです。

◎会長 田上正治(普通科二の二)
◎副会長 江原照雄(普通科後援会会長・三の二)
◎渡邊和夫(生活教養科後援会会長・三の十七)
◎小池好美(情報商業科後援会会長・三の二十二)
◎石塚毅(調理科後援会会長・三の二十三)
◎劉明彦(音楽科後援会会長・三の二十五)

▲オーストラリア語学研修旅行

「理科特別実験教室」
株式会社リバネスから派遣された現役東大・東工大の院生や研究者を講師に迎え、最先端科学を学びます。今年度は遺伝子組み換え実験を行いました。



▲ドクターヘリの見学

普通科では毎日の授業の他に、今年から導入したリクルー社の「受験サプリ」で生徒の学習をサポートしています。これからは、生徒の夢と学ぶ意欲を応援します。



▲深い内容に聴き入る生徒たち

「理科特別実験教室」
株式会社リバネスから派遣された現役東大・東工大の院生や研究者を講師に迎え、最先端科学を学びます。今年度は遺伝子組み換え実験を行いました。

▲深い内容に聴き入る生徒たち

各科でもさまざまな活動をくりひろげています

音楽科 サマーコンサート in 下野新聞NEWS CAFE



七月二十六日、オリオン通りの下野新聞NEWS CAFEにて、本校音楽科生徒によるサマーコンサートが開催されました。クラシック音楽の名曲から映画「アナと雪の女王」のテーマまでさまざまな演奏が披露され、来場された方々を魅了しました。今後このような演奏活動を通して、皆さんに幸福の時間をお届けしていきます。

▲音楽科

生活教養科調理科 フタバ食品と中華まんの共同開発



本校調理科・生活教養科は、地産地消や食育をテーマに、企業との共同企画によって毎年さまざまな商品を開発しています。今年はフタバ食品株式会社との連携で、二種類の中華まんが誕生しました。一つは、生産量日本一を誇る栃木県産干瓢をきんぴら風にアレンジした「かんぴょうのきんぴらまん」、もう一つはかぼちゃ餡に角切りチーズとアーモンドスライスを混ぜ込んだ「パンブキンス」です。

▲生活教養科調理科

五月三十日(金)午後三時四十分から、須賀栄子記念講堂大ホールで平成二十六年度生徒総会が開かれ、新生徒会長の福田隆平くん(三の五)、副会長の関口知花さん(三の十七)と峯津貴さん(二の十二)を中心とした新生徒会役員により熱心な議事が進行されました。

▲生活教養科調理科

平成二十六年度PTA総会開く

平成二十六年度PTA総会が、五月三十一日(土)午後三時から教育会館で開かれ、多くの保護者の皆さまが出席されました。協議内容は、平成二十五年年度の決算および事業報告と二十六年度の予算・事業計画の決議などでした。

◎会長 田上正治(普通科二の二)
◎副会長 江原照雄(普通科後援会会長・三の二)
◎渡邊和夫(生活教養科後援会会長・三の十七)
◎小池好美(情報商業科後援会会長・三の二十二)
◎石塚毅(調理科後援会会長・三の二十三)
◎劉明彦(音楽科後援会会長・三の二十五)

▲生活教養科調理科

今号は、人工芝グラウンドの完成、そして来年一月と二月に二回実施される平成二十七年高校入試に関する特集記事です。自然災害や社会問題に揺れる世の中ですが、夢を持って意欲的に生きていくことが大切だと私たちは考えています。

▲生活教養科調理科

二十一年紀をリードする須賀学園の様子を、紙面のすみずみから感じとっていただけたら幸いです。(編集委員長 菅生崇史)

▲生活教養科調理科